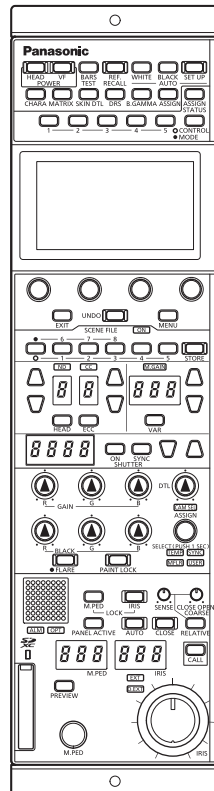


## 取扱説明書 簡易版

リモートオペレーションパネル

品番 **AK-HRP1010**



### 簡易版 取扱説明書

詳細は、当社Web サイト (<https://pro-av.panasonic.net/manual/jp/index.html>) に掲載されている取扱説明書 (HTML) を参照してください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き

# 目次

安全上のご注意（必ずお守りください。）	3
はじめに	6
本書の見かた	6
商標および登録商標について	6
著作権について	6
本書内のイラストや画面表示について	6
個人情報の保護について	6
略称について	6
概要	7
おしらせ	7
必要なパーソナルコンピューターの環境	7
免責について	7
ネットワークに関するお願い	7
ユーザー認証について	7
使用時の制約事項	8
メモリーカードについて	8
アップグレード用ソフトウェアについて	8
周辺機器のソフトウェアについて	8
各種ファイルについて	8
特長	9
使用上のお願い	10
設置上のお願い	11
ラックマウント用金具の取り付け/取り外し	12
ラックへの取り付け（ラックマウント）	12
各部の名前とはたらき	13
前面パネル1	13
前面パネル2	14
前面パネル3	14
前面パネル4	15
前面パネル5	15
前面パネル6	16
前面パネル7	16
前面パネル8	17
前面パネル9	18
コネクター	19
資料	20
外形寸法図	20
保証とアフターサービス（よくお読みください）	21
修理を依頼されるとき	21
定格	22
総合	22
モニター	22
入出力部	22

## 安全上のご注意（必ずお守りください。）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



### 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



### 注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

## 警告



### ■本機の設置や接続工事は販売店に依頼する

（設置や接続工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。）  
⇒ 必ず販売店に依頼してください。



### ■電源を入れたまま設置や接続工事、配線をしない

（火災や感電の原因となります。）

異常、故障時には直ちに使用を中止する



電源プラグを抜く

### ■異常があったときは、ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルを抜く

〔内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき〕

（そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。）

⇒ 本機を電源から完全に遮断するには、ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルを抜く必要があります。

⇒ お買い上げの販売店にご相談ください。



### ■ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルは、根元まで確実に差し込む

（差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。）

⇒ 傷んだケーブルやゆるんだケーブルのまま使用しないでください。

（ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルは本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。）

### ■ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルのほこりなどは、定期的にとる

（本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。）

### ■付属品・オプションは、指定の製品を使用する

（本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。）



### ■ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルが破損するようなことはしない

〔傷つける、加工する、高温部や熱機器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど〕

（傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。）

（ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルは本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。）







### ■内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない





（ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。）

⇒ 機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。

### ■不安定な場所に置かない

（落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。）

 <b>警告</b>	
 分解 禁止	<p>■<b>分解や改造をしない</b>                      （内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。）                      ⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 接触 禁止	<p>■<b>雷が鳴り出したら、本機やROPケーブル、PoE給電のLANケーブルには触れない</b>                      （感電の原因になります。）</p>
 水場使 用禁止	<p>■<b>水場で使用しない</b>                      （火災や感電の原因になります。）</p>
 ぬれ手 禁止	<p>■<b>ぬれた手でROPケーブル、PoE給電のLANケーブルやコネクタに触れない</b>                      （感電の原因になります。）</p>
	<p>■<b>振動や強い衝撃を与えない</b>                      （火災や感電の原因となります。）</p>
	<p>■<b>開口部に手を入れない</b>                      （けがや感電の原因となります。）</p>
	<p>■<b>メモリーカード（別売品）は乳幼児の手の届くところに置かない</b>                      （誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。）                      ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p>

 <b>注意</b>	
	<p>■本機の放熱を妨げない            [押し入れや本箱など狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたりじゅうたんや布団の上に置かない、横倒し、逆さまにしない]            （内部に熱がこもり、火災の原因になります。）</p>
	<p>■油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない            （電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。）</p>
	<p>■直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない            （特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になりますので、外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。）            ⇒ 本機を絶対に放置しないでください。</p>
	<p>■ROPケーブルやPoE給電のLANケーブル、コネクタを抜くときは、コードを引っ張らない            （コードが傷つき、火災や感電の原因になります。）            ⇒ 必ずプラグやコネクタを持って抜いてください。</p>
	<p>■本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない            （落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。）</p>
	<p>■コードを接続した状態で移動しない            （コードが傷つき、火災や感電の原因になります。また、コードが引っかかって、けがの原因になります。）</p>
	<p>■落としたり、破損させたりしない            （本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。）            ⇒ 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。</p>
 電源プラグを抜く	<p>■長期間使用しないときや、お手入れのときは、ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルを本機から抜く            （火災や感電の原因になります。）</p>
	<p>■1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする            （本機の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因になります。）</p>

■本製品（付属品を含む）に表示の記号は以下を示しています。（本機では表示されていないシンボルもあります。）

⏻	電源ON
⏻	スタンバイ（OFF）
~	AC（交流）
—	DC（直流）
⏻	クラスII機器（二重絶縁構造）

# はじめに

## 本書の見かた

### 商標および登録商標について

- Microsoft<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>10、Microsoft EdgeおよびInternet Explorer<sup>®</sup>は、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel<sup>®</sup> Core™は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

### 著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

### 本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

### 個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当しません。<sup>\*1</sup>

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

\*1：経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

### 略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

- SDメモリーカードとSDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードは、いずれも「メモリーカード」と記載しています。それぞれを分けて説明する場合は、個別に記載しています。
- スタジオハンディカメラを「カメラ」と記載しています。
- カメラコントロールユニットを「CCU」と記載しています。
- リモートオペレーションパネルを「ROP」と記載しています。

また本書では、機器の品番を次のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AK-HC5000	AK-HC5000
AK-HC5000S	
AK-UC3300	AK-UC3300
AK-UC3300S	
AK-UC4000	AK-UC4000
AK-UC4000S	
AK-HRP1010	AK-HRP1010
AK-UCU500	AK-UCU500
AK-UCU500S	
AK-UCU600	AK-UCU600
AK-UCU600S	

## 概要

本機はスタジオハンディカメラ（AK-HC5000/AK-UC3300/AK-UC4000：別売品）およびカメラコントロールユニット（AK-UCU500/AK-UCU600：別売品）を制御するリモートオペレーションパネルです。

スタジオハンディカメラとカメラコントロールユニット間は、専用の光ファイバーマルチケーブルで接続し、本機とカメラコントロールユニット間は、ROPケーブルまたはIPで接続します。

IP接続時は、カメラコントロールユニットを最大99台制御することができます。

## おしらせ

### 必要なパーソナルコンピューター的环境

本機に付属するソフトウェアは、下記のWebサイトに示すパーソナルコンピューターでご使用ください。

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

### 免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- 取り付け方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- 本体やメモリーカードまたはパーソナルコンピューターに保存された画像データ、設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

### ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用する機能もあります。

ネットワークへ接続して使用する際には、以下のような被害を受けることが考えられます。

- 本機を経由した情報の漏えいや流出
- 悪意を持った第三者による本機の不正操作
- 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアーウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

また、以下の点にもご注意ください。

- 本機やケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

### ユーザー認証について

ネットワークに接続する場合、本機内の設定情報をネットワーク上に漏えいさせないためには、ユーザー認証を有効にしてアクセスを制限するなどの対策を実施してください。

## 使用時の制約事項

接続する機器のネットワーク環境は、本機のネットワーク設定と同一のセグメントを推奨します。

セグメントが異なる接続を行う場合は、ネットワーク機器固有の設定などに依存した事象が起きる可能性がありますので、運用開始前に十分確認を行ってください。

## メモリーカードについて

本機で使用するメモリーカードは、SDHC規格/SDXC規格に準拠したものをお使いください。

また、メモリーカードのフォーマットは、必ず本機で行ってください。

本機では、下記の容量のメモリーカードが使用できます。

SDHC:	4 GB ~ 32 GBまで
SDXC:	64 GBまで

取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、下記のWeb サイトをご参照ください。

(日本語) <https://panasonic.biz/cns/sav/>

(英語) <https://pro-av.panasonic.net/>

使用時、保管時は次の点にお気をつけください。

- 高温・多湿を避ける。
- 水滴を付けない。
- 帯電を避ける。

## アップグレード用ソフトウェアについて

アップグレード用ソフトウェアは、下記のWeb サイトの「サポート&ダウンロード」から入手することができます。

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

アップグレードの手順は、ダウンロードファイルに含まれている手順書に従って行ってください。

## 周辺機器のソフトウェアについて

本機に接続する周辺機器（カメラ、CCU）は、ソフトウェアのアップデートが必要な場合があります。

詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 各種ファイルについて

シーンファイル	絵作り用のデータです。
リファレンスファイル	ユーザーファイルとファクトリーファイルを総称してリファレンスファイルと呼びます。
ユーザーファイル	シーンファイルとオペレーションデータで構成されるシステムセッティング用のデータです。ユーザーによる登録が可能です。
ファクトリーファイル	工場でのカメラ設定を記憶したリファレンスファイルです。
レンズファイル	レンズ固有の特性を補正するデータです。
ROP設定ファイル	ROP固有の設定データです。



---

## 特長

---

- 本機はスタジオハンディカメラ（AK-HC5000/AK-UC3300/AK-UC4000）およびカメラコントロールユニット（AK-UCU500/AK-UCU600）を制御するリモートオペレーションパネルです。
- メモリーカードへシーンファイルやユーザーファイル、レンズファイルを保存できます。
- シリアル接続で、CCU（AK-UCU500/AK-UCU600）を1台接続することができます。
- ネットワークハブ（スイッチングハブ）（100base-TX）を介して最大99台までのCCUを接続することによって、専用のROPケーブルが不要となります。
- 本機は、PoE\*<sup>1</sup> 搭載です。PoE規格対応のネットワーク機器（IEEE802.3af準拠）\*<sup>2</sup> に接続できます。
- ROPセットアップソフトウェアを使って、カメラ接続の設定ができます。

\*1：Power over Ethernetの略です。以降「PoE」と表記いたします。

\*2：動作確認済みのPoE給電装置については、販売店もしくは当社のサービス窓口にお尋ねください。

---

## 使用上のお願い

---

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

### ■ 取り扱いには注意に

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えないでください。

### ■ 使用温度範囲は、0℃～40℃でお使いください

- 0℃を下回る寒いところや、40℃を超える暑いところでは内部の部品に悪影響を与えるおそれがあります。

### ■ ケーブルの抜き差しは電源を切ってから

- ケーブルの抜き差しは、本機の電源が切れている状態で行ってください。

### ■ 湿気、ほこりの少ないところで

- 湿気、ほこりの多いところは、内部の部品がいたみやすくなりますので避けてください。

### ■ お手入れは

- 電源を切って乾いた布で拭いてください。  
汚れが取れにくいときは、うすめた台所用洗剤（中性）を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いた後、水拭きしてから、乾いた布で拭いてください。



### NOTE

- ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

### ■ 火を近づけないでください

- ろうそく等の炎を機器の近くに置かないでください。

### ■ 水をかけないでください

- 直接水をかけないでください。故障の原因になります。

### ■ 廃棄のときは

- 本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

### ■ 液晶パネルについて

- 液晶パネルのドットについては有効画素の99.99%以上の高精度管理をしていますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではなく、映像に何ら影響を与えるものではありません。
- 表示映像によっては、画面にムラが発生する場合があります。
- 液晶部を固い布で拭いたり、強くこすったりすると、表面に傷がつく原因となります。
- 液晶の応答速度や輝度は使用温度によって変化します。
- 本機を、温度や湿度の高いところに長時間放置すると、液晶パネルの特性が変化し、ムラの原因となります。
- 液晶パネルはその特性上、明るい静止画などの長時間連続表示や、高温多湿環境下での連続使用をすると、残像、輝度低下、焼きつき、すじなどが発生したり、パネルの一部分の明るさが、しみのように恒久的に変化したままになる場合があります。また、次のような環境での連続使用は避けてください。

- 高温多湿になる密閉された場所
- 空調設備の吹き出し口近くなど

上記のような映像や環境での長時間使用は液晶パネルの経年変化を早めます。経年変化の現象を未然に防ぐため、次のことをお勧めします。

- 明るい静止画などは長時間連続して表示しない
- 輝度を下げる
- 使用しない場合は本体（CCUまたはハブの電源）の電源を切る  
残像現象は、画面表示を変えることで徐々に解消される場合もあります。

## 設置上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

本機を設置するときや接続工事を行うときは、必ず、販売店に依頼してください。

### ■ ケーブルの接続について

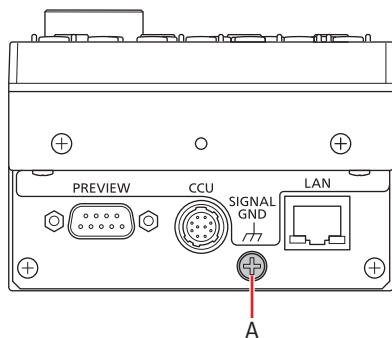
- 必ず専用のROPケーブル（平河ヒューテック製ケーブル20379-FG-SV-10相当品）を使用してください。
- 長時間使用しないときは、節電のためROPケーブルを本機から抜いてください。

### ■ PoE給電について

- 本機は、IEEE802.3afに準拠しています。PoE給電時には、対応したイーサネットハブ、およびPoEインジェクターをご使用ください。  
動作確認済みイーサネットハブ、およびPoEインジェクターについては、販売店にお問い合わせください。

### ■ 接地について

- 本体の〈SIGNAL GND〉端子から設置を行ってください。



A. 〈SIGNAL GND〉端子

### ■ 取り扱いはいないに

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えたりすると、故障や事故の原因になります。

### ■ 内部に異物を入れないでください。

- 水や金属、飲食物などの異物が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

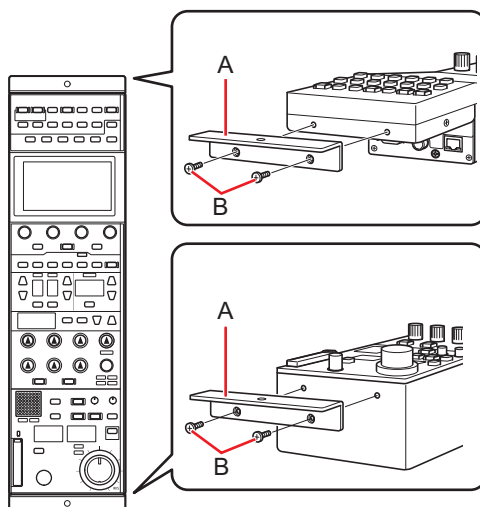
### ■ 設置場所について

- 本機は、屋内専用の機器です。
- 十分な強度があり、安定した水平な場所に置いて使用してください。
- パネルやテーブルに埋め込んで使用する場合は、通気と配線の空間を十分に確保してください。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しないでください。
- 0℃以下の寒いところや、40℃以上の暑いところに設置しないでください。
- 直射日光の当たるところや温風の吹き出し口付近への設置は避けてください。
- 湿気やほこり、振動の多い場所に設置すると、故障の原因となります。

## ラックマウント用金具の取り付け/取り外し

ラックマウント用金具は、工場出荷時にあらかじめ本機に取り付けられています。

ラックマウント用金具をお客様にて取り外される場合は、取り付けねじ（4本）をプラスドライバーで取り外してください。



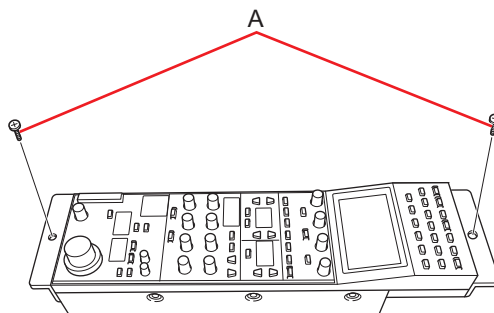
- A. ラックマウント用金具  
B. 取り付けねじ

- 取り外したラックマウント用金具と取り付けねじは、大切に保管してください。
- 再度、ラックマウント用金具を取り付ける場合は、取り付けねじ（4本）で、締め付けトルク: 50 N・cm以上を目安として取り付けてください。

## ラックへの取り付け（ラックマウント）

本機を固定ねじ（2本）でラックに取り付けてください。

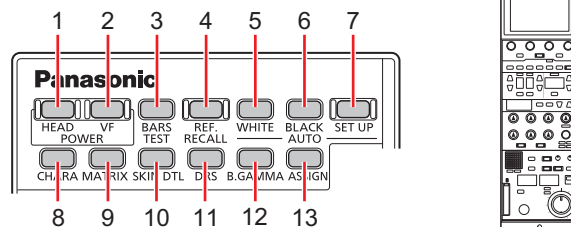
- 固定ねじは本機に付属していません。φ5の穴に適用するねじをあらかじめご準備ください。
- ラック内の温度は0℃～40℃に保ってください。



- A. 固定ねじ（市販品）

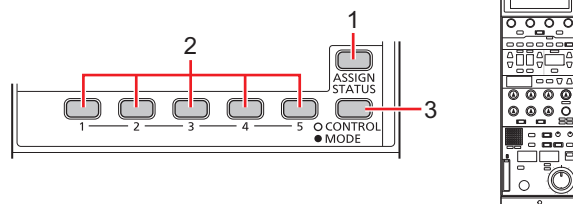
## 各部の名前とはたらき

### 前面パネル1



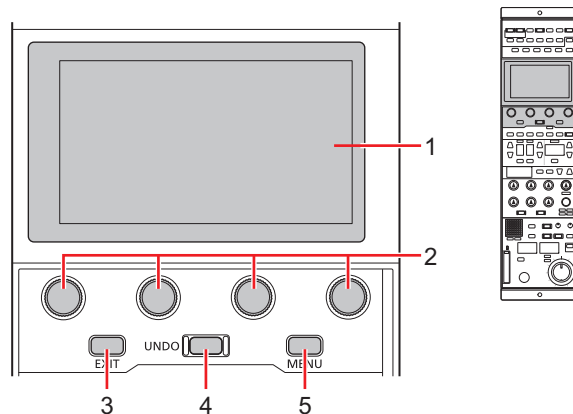
1	[POWER HEAD]ボタン	カメラの電源をリモート制御します。ただし、CCUの電源およびカメラ自体の電源が入っていない場合は本機能は動作しません。
2	[POWER VF]ボタン	ビューファインダーの電源をリモート制御します。
3	[BARS/TEST]ボタン	CCU背面のカメラ映像出力からCCUカラーバー信号を出力できます。
4	[REF. RECALL]ボタン	ボタンを長押しすると、カメラの基準設定情報（リファレンスファイル）を呼び出します。
5	[AUTO WHITE]ボタン	オートホワイトバランス調整を実行します。
6	[AUTO BLACK]ボタン	オートブラックバランス調整を実行します。
7	[AUTO SET UP]ボタン	オートセットアップを実行します。
8	[CHARA]ボタン	CCUのピクチャーモニター（PM）の、ステータス画面のキャラクター表示をON/OFFします。
9	[MATRIX]ボタン	マトリックスメモリーの各色成分のゲイン調整値にもとづいて、彩度と色相を補正する機能を有効にします。
10	[SKIN DTL]ボタン	映像出力で肌色の部分のディテール強調にコアリングをかけて肌色のディテールを緩和、強調します。
11	[DRS]ボタン	ダイナミックレンジストレッチャーをON/OFFします。
12	[B.GAMMA]ボタン	ブラックガンマ補正をON/OFFします。
13	[ASSIGN]ボタン	ボタンに割り当てられたメニュー機能をON/OFFします。

## 前面パネル2



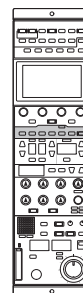
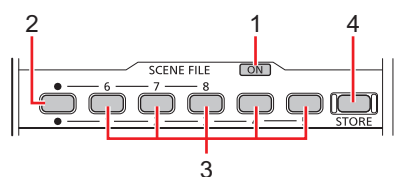
1	[ASSIGN STATUS]ボタン	ASSIGNステータス画面を表示します。
2	[1]～[5](CONTROL/MODE)ボタン	[CONTROL/MODE]ボタンをCONTROLに切り替えたときは、[1]～[5]ボタンを押すとUSER 1～5を選択できます。 [CONTROL/MODE]ボタンをMODEに切り替えたときは、[1]～[5]ボタンを押すと各ボタンに割り当てられている機能のON/OFFが切り替わります。
3	[CONTROL/MODE]ボタン	[1]～[5]ボタンの下に表示されるコントロール項目とモード項目を切り替えます。

## 前面パネル3



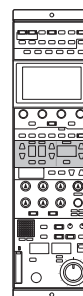
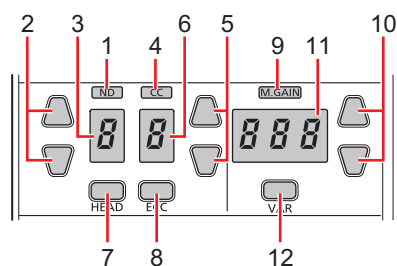
1	液晶パネル	メニュー画面やステータス画面が表示されます。
2	[MENU]ダイヤル	液晶パネルに表示されたメニューの内容に従って操作します。
3	[EXIT]ボタン	メニュー表示が1つ上の階層に戻ります。
4	[UNDO]ボタン	設定操作中に制御した値を、制御前の値に戻します。
5	[MENU]ボタン	液晶パネルにメニュー画面を表示します。

## 前面パネル4



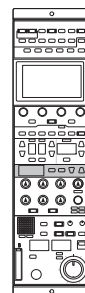
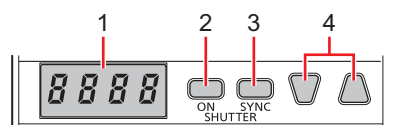
1	[(SCENE FILE) ON]インジケータ	シーンファイルが選択されているときに点灯します。
2	シーンファイルページ切り替えボタン	シーンファイルページの1~5と、6~8を切り替えます。
3	[1/6], [2/7], [3/8], [4], [5] (SCENE FILE)ボタン	ボタンに該当するシーンファイルを必要に応じて呼び出すことができます。
4	[STORE]ボタン	シーンファイルを登録するときに使用します。

## 前面パネル5



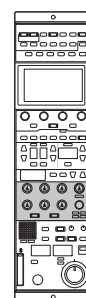
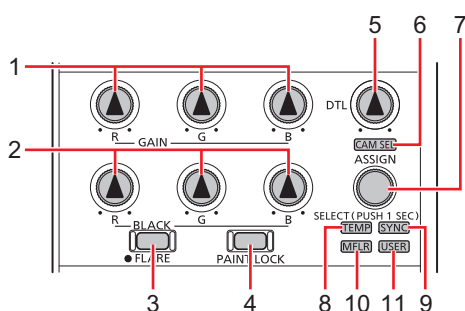
1	[ND]インジケータ	NDフィルターの設定状態を表示します。
2	[ND]セットボタン	NDフィルターの設定を上下ボタンで選択します。
3	[ND]ディスプレイ	NDフィルターのポジションが表示されます。
4	[CC]インジケータ	CCフィルターの設定状態を表示します。
5	[CC]セットボタン	CCフィルターの設定を上下ボタンで選択します。
6	[CC]ディスプレイ	CCフィルターのポジションを表示します。
7	[HEAD]ボタン	カメラ側のフィルター制御を有効にします。
8	[ECC]ボタン	ボタンの点灯時、ROPメニューの[PAINT] > [ECC] > [COLOR TEMP SW]をON/OFFできます。
9	[M.GAIN]インジケータ	マスターゲインの設定状態を表示します。
10	[M.GAIN]セットボタン	マスターゲイン（映像入力感度）の設定を上下ボタンで選択します。
11	[M.GAIN]ディスプレイ	マスターゲイン（M.GAIN）の調整値とVAR値を合わせた値が表示されます。
12	[VAR]ボタン	[M.GAIN]の値をステップ変更できるようになります。

## 前面パネル6



1	[SHUTTER]ディスプレイ	シャッター値を表示します。
2	[(SHUTTER) ON]ボタン	シャッターをON/OFFします。
3	[(SHUTTER) SYNC]ボタン	シャッター/シンクロシャッターを切り替えます。
4	[SHUTTER]セットボタン	シャッタースピードの設定を上下ボタンで選択します。

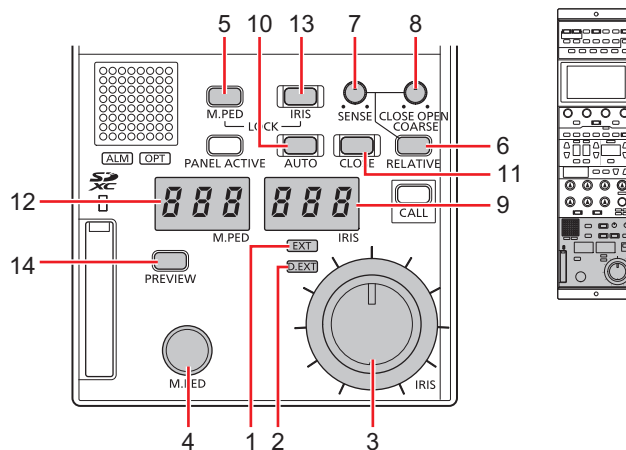
## 前面パネル7



1	[GAIN R], [GAIN G], [GAIN B]ダイヤル	ホワイトバランス (R、G、B) の調整用ダイヤルです。
2	[BLACK R], [BLACK G], [BLACK B]ダイヤル	ベデスタル (R、G、B) もしくはフレア (R、G、B) の調整用ダイヤルです。
3	[FLARE]ボタン	ボタンの点灯時は、[BLACK (R、G、B)]ダイヤルをフレア (R、G、B) の調整用ダイヤルとして使用できます。消灯時は、ベデスタル (R、G、B) の調整用ダイヤルとして使用します。
4	[PAINT LOCK]ボタン	ペイントの操作をロック (無効) にします。 [GAIN (R、G、B)]ダイヤル、[BLACK (R、G、B)]ダイヤル、および[DTL]ダイヤルが無効になります。
5	[DTL]ダイヤル	ディテールの加減調整用ダイヤルです。
6	[CAM SEL]インジケータ	カメラ選択モード時に点灯します。
7	[SELECT]ダイヤル	[TEMP]、[CAM SEL]、[SYNC]、[USER]、[MFLR]のいずれかを選択して調整できます。
8	[TEMP]インジケータ	[SELECT]ダイヤルで[TEMP]を選択したときに点灯します。
9	[SYNC]インジケータ	[SELECT]ダイヤルで[SYNC]を選択したときに点灯します。
10	[MFLR]インジケータ	[SELECT]ダイヤルで[MFLR]を選択したときに点灯します。
11	[USER]インジケータ	[SELECT]ダイヤルで[USER]を選択したときに点灯します。

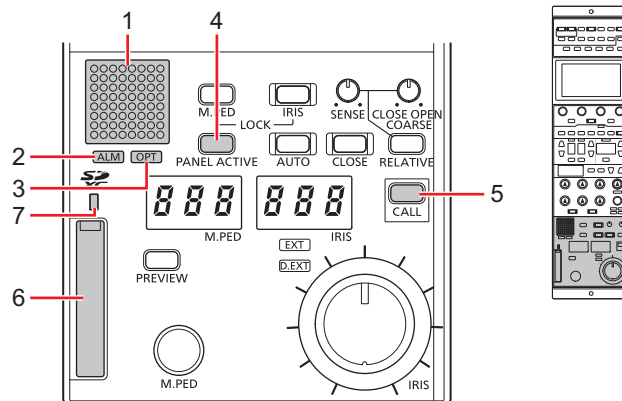


## 前面パネル8



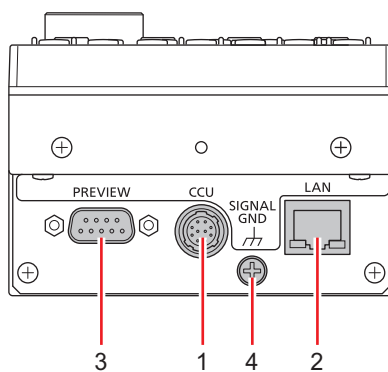
1	[EXT]インジケータ	レンズエクステンダーが1倍以外の設定にあることを警告します。
2	[D.EXT]インジケータ	デジタルエクステンダーが1倍以外の設定にあることを警告します。
3	[IRIS]ダイヤル	アイリスのレベル調整ダイヤルです。 アイリスの手動調整ができます。
4	[M.PED]ダイヤル	マスターペダスタルのレベル調整ダイヤルです。 右回し（時計回り）でマスターペダスタルが上がります。
5	[M.PED LOCK]ボタン	マスターペダスタルを操作無効（ロック）にします。
6	[RELATIVE]ボタン	[IRIS]ダイヤルの可変範囲を[SENSE]ダイヤルと[COARSE]ダイヤルに依存するかしないかを切り替えます。
7	[SENSE]ダイヤル	[IRIS]ダイヤルをOPEN/CLOSEに動かしたときのアイリス可変範囲を調整します。
8	[COARSE]ダイヤル	[IRIS]ダイヤルの操作に対して、アイリスの範囲を調整します。
9	[IRIS]ディスプレイ	現在のアイリス値を表示します。
10	[AUTO]ボタン	オートアイリス機能を有効にします。
11	[CLOSE]ボタン	アイリスを強制的にCLOSE（閉）します。
12	[M.PED]ディスプレイ	マスターペダスタルの値を表示します。
13	[IRIS LOCK]ボタン	アイリスを操作無効（ロック）にします。
14	[PREVIEW]ボタン	プレビューコネクタからプレビュー信号を出力します。

## 前面パネル9



1	カメラナンバー/タリーディスプレイ	カメラ番号情報とタリー情報を表示します。
2	[ALM]インジケータ	カメラ、CCUの警告表示灯です。 異常の場合は、販売店にご相談ください。
3	[OPT]インジケータ	カメラケーブルの警告表示灯です。
4	[PANEL ACTIVE]ボタン	パネルの操作をロック（無効）にします。
5	[CALL]ボタン	カメラマンを呼び出す場合に押します。
6	メモリーカードスロット	メモリーカードを挿入します。本機の設定およびシーンファイルやユーザーファイルなどを、メモリーカードに保存することができます。
7	メモリーカードアクセスインジケータ	メモリーカードの読み出し中、書き込み中に点灯します。

## コネクター

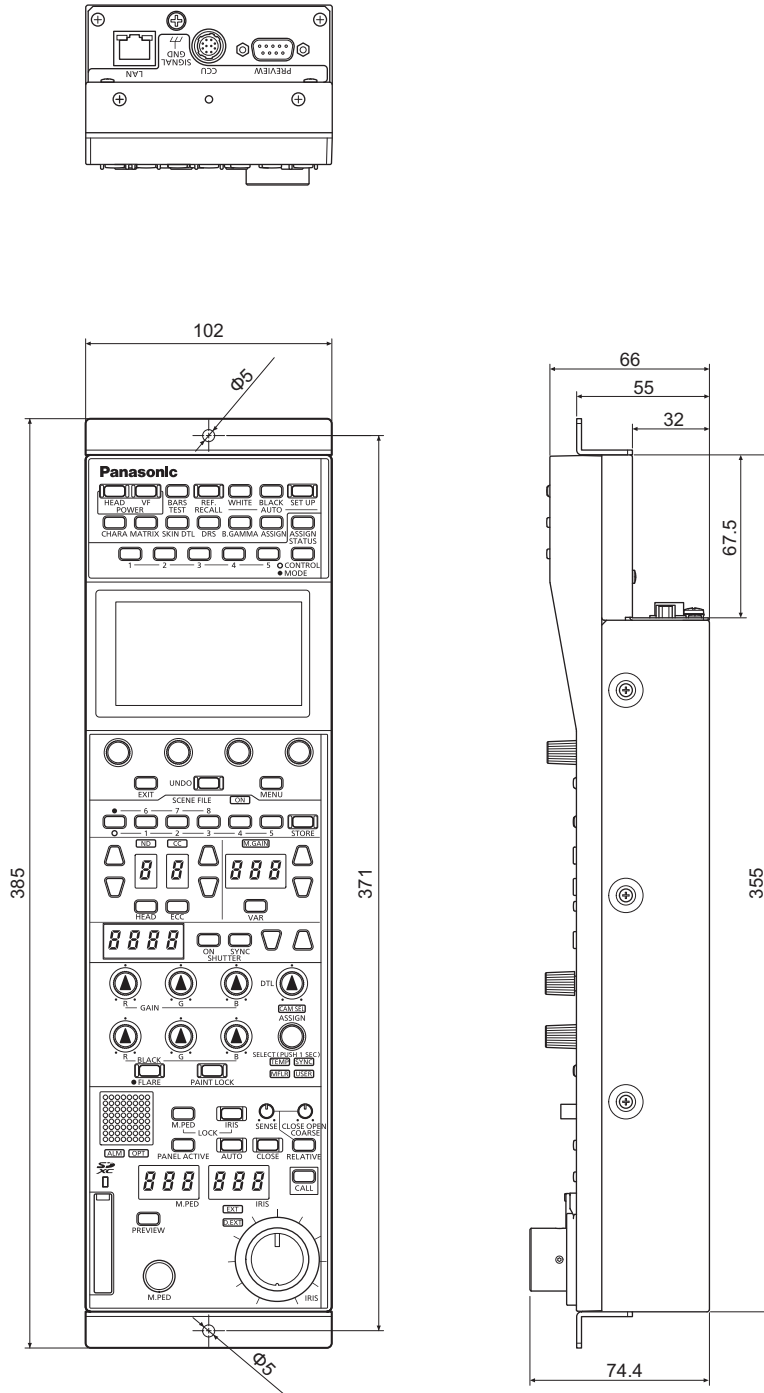


1	〈CCU〉コネクター	CCUにシリアル接続するコネクターです。
2	〈LAN〉コネクター	IP接続対応のCCUおよびパーソナルコンピューターをLANケーブルで接続します。
3	〈PREVIEW〉コネクター	プレビュー信号出力コネクターです。
4	〈SIGNAL GND〉端子	システムグラウンドに接続します。

## 資料

## 外形寸法図

単位：mm



## 保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンスなどのご相談は、  
まず、**お買い上げの販売店**へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

### ■ 保証書（本書に付属）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいたうえ、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、無料修理させていただきます。

**保証期間: お買い上げ日から本体1年間**

### ■ 補修用性能部品の保有期間 [8年]

当社は、リモートオペレーションパネルの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ 保守・点検

- 保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。
- 部品の劣化、ごみ、ほこりの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を行ってください。
- 保守・点検（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理、保守、点検時には、情報漏えいしては困る本体設定情報はあらかじめ削除し、SDメモリーカードを外して、ご依頼ください。

## 修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認くださいのうえ、お買い上げの販売店までご連絡ください。

### ■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは、保証書を参照してください。

### ■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	リモートオペレーションパネル
品番	AK-HRP1010
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

## 定格

### 総合

電源	DC (≒) 12 V (カメラ/CCU給電DC10 V - 16 V) DC (≒) 42 V - 57 V (PoE電源)
消費電流	0.9 A (カメラ/CCU給電DC10 V - 16 V) 0.3 A (PoE電源)

   は安全項目です。

カメラ/CCU制御	コントロール信号 (カメラ本体 / CCU制御) 電源給電 DC16 V (CCU接続時) *1、DC12 V (カメラ接続時) *1
制御ケーブル最大延長距離	カメラ本体接続時 : 20 m CCU接続時 : 50 m
動作温度	0 °C ~ 40 °C
保存温度	-20 °C ~ 60 °C
湿度	90%以下
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	102 mm × 385 mm × 74.4 mm
質量	約1.7 kg

\*1 : CCUから給電可

### モニター

液晶モニター	液晶カラーモニター、タッチパネル対応
--------	--------------------

### 入出力部

〈CCU〉 端子	10ピン、オス×1
〈PREVIEW〉 端子	9ピン、メス×1
〈LAN〉 端子	RJ-45×1

### 〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
3. この商品は出張修理させていただきますので、修理に際し、本書をご提示ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
  - (ニ) 他の接続機器及び接続部材に起因して生じた故障及び損傷
  - (ホ) 一般使用環境以外(例えば、強震、高温などの場所)に使用された場合の故障及び損傷
  - (ヘ) 取扱説明書に指定する摩耗性の部品、あるいは付属品の故障及び損傷
  - (ト) 本書のご提示がない場合
  - (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  - (リ) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行なう場合の出張に要する実費および高所の取外し、取付けに要する実費。

5. 故障、その他により正常に記録ができなかった場合のデータ補修・記録内容の補償、及び営業上の機会損失等の損害に対する補償は致しかねます。また本機を修理した場合においても同様です。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

#### 修理メモ

製造番号をご記入ください。

- ※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
- ※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

出張修理

## リモートオペレーションパネル 保証書

本書はお買い上げの日から右記期間中故障が発生した場合には  
(無料修理規定)の記載内容で無料修理を行うことをお約束する  
ものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は(無料  
修理規定)に記載しております。お客様の個人情報に関する  
お問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細  
は(無料修理規定)をご参照ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 TEL 0120-872-233

品番	AK-HRP1010
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	年 月 日
※ お客様	ご住所 お名前 電話 ( ) -
※ 販売店	住所・販売店名 電話 ( ) -

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

パナソニック コネクト株式会社

〒 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 ☎ 0120-872-233

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2021-2022